

近畿建設技術展 橋梁模型製作コンテスト

高知県立高知工業高等学校 定時制

日本最大級の橋の模型コンテストで各分野の専門家が審査する専門性の高いコンテストとなっています。一般部門と学生部門に分かれています。高知工業定時制は二つの部門に参加しています。

2020の結果

一般部門

国土交通省や一般企業の参加が中心ですが、大学や高校も参加できます。本来は会場において制限時間内(2時間)で製作し、強度や構造、デザインを競いますが、本年は決められた材料であらかじめ製作した模型を出展するコンテストとなりました。参加は20チームで高校生のチームは本校の2チームを含めて4チームでした。最優秀をいただいたのは専門的な観点から高く評価いただいたということですが、一般来場者の投票が一番多い作品に送られる人気作品賞も同時受賞できたのは、見た目も評価されたということで大変光栄です。



最優秀・人気作品賞 (土佐檜扇橋)

さとうやまと
佐藤大和



審査員特別賞 (フェニックスIV)

おおたにとうや かとうひろと なかじまとうま
大谷冬弥、加藤裕登、中島冬馬

学生部門

一般部門と大きく違うのは橋梁模型の大きさと荷重試験の強度です。一般部門が 1,000mm の支間に対し 25kg の試験を行うのに対し、学生部門は支間 600mm、30kg の試験となり、橋長が短くなり分、荷重の強度は上がります。大学、専門学校、高等学校の 41 チームが参加し、本校からは 3 チーム参加をしました。構造やデザインのコンセプトが全く違う 3 チームの作品でしたが、3 チームとも強度も問題なく、自重も非常に軽く製作できており、全チーム受賞することができました。



最優秀 トリプルW

おかざきゆうま
岡崎優真



人気作品賞 扇橋

さとうやまと
佐藤大和



審査員特別賞 Bridge 富士

あきざわこうき かとうひろと
秋澤昂希、加藤裕登



加藤裕登 秋澤昂希 佐藤大和 大谷冬弥 中島冬馬
岡崎君は仕事のため会場には行けませんでした。



載荷試験の様子



表彰式の様子